



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名 株式会社 ピエトロ
コード番号 2818 URL <http://www.pietro.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村田 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 池田 邦雄

TEL 092-724-4927

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,444	△15.5	135	△53.1	129	△54.7	45	△66.7
24年3月期第1四半期	2,894	1.9	288	71.7	286	79.0	137	236.5

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 40百万円 (△70.8%) 24年3月期第1四半期 137百万円 (244.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	8.19	—
24年3月期第1四半期	24.62	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	7,301	3,061	41.9	547.42
24年3月期	7,337	3,126	42.5	558.33

(参考)自己資本 25年3月期第1四半期 3,058百万円 24年3月期 3,121百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	△5.3	220	△52.2	215	△54.0	95	△58.0	16.99
通期	11,300	2.1	460	3.0	450	0.8	180	10.6	32.19

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	5,591,630 株	24年3月期	5,591,630 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	4,897 株	24年3月期	458 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	5,589,679 株	24年3月期1Q	5,591,248 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であり、

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気を持ち直しの動きがみられるものの、電力供給問題や欧州債務問題など先行き不透明感が増す状況で推移いたしました。

食品業界及び外食業界におきましては、引き続き消費者の内食志向や健康志向が強まる傾向にあります。また、穀物相場の上昇等による原材料コストへの影響が懸念されております。

このような状況のもと、当社グループは、さらなるブランド価値向上を目指し、付加価値の高い商品やサービスのご提供に取り組んでまいりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、食品事業におけるドレッシング商品が好調に推移したものの、平成24年3月末で受託事業を一部解約したことなどから、24億44百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

利益面では、アンテナショップの新設やテレビコマーシャルの放映など積極的な情報発信を行う一方でコスト管理の徹底を図り、営業利益は1億35百万円（前年同期比53.1%減）、経常利益は1億29百万円（前年同期比54.7%減）、四半期純利益は、45百万円（前年同期比66.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①食品事業

健康志向の高まりから、コレステロール0（ゼロ）の主力ドレッシング（オレンジキャップ、グリーン）やオリーブオイルを使用した新シリーズのドレッシングの売上が伸びました。とりわけ、6月に発売したドレッシング「塩麹オリーブオイル」は、ご好評をいただいております。利益面では、原材料の一部で価格上昇があったものの、増収効果により増益となりました。

以上の結果、売上高は15億61百万円（前年同期比8.3%増）、セグメント利益は5億66百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

②通信販売事業

プレミアム商品であるピエトロファーマーズシリーズの新商品の投入に加え、広告を控えるなど効率的な販促活動を実施してまいりました。しかしながら、定期購入商品の不振と仕入商品の原価率アップなどにより、前年同期と比べ、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。

以上の結果、売上高は1億24百万円（前年同期比12.1%減）、セグメント損失は19百万円（前年同期は5百万円のセグメント利益）となりました。

③レストラン事業

季節のフェアとして、「春のおいしさフェア」や「冷製パスタフェア」などを実施し、また、新シリーズとして「夏のイタリア麺」をラインナップに加えるなど、パスタ専門店としてメニュー強化を行ってまいりました。また、食品事業との連動キャンペーンや福岡地区における特典付き会員サービス「ピエトロクラブ」の販促を実施して、集客力の向上を図ってまいりました。

以上の結果、売上高は、7億21百万円（前年同期比4.9%減）、セグメント利益は、6百万円（前年同期は259千円のセグメント利益）となりました。

④その他（本社ビル等の賃貸）事業

その他（本社ビル等の賃貸）事業におきましては、ほぼ計画通りに推移し、売上高は36百万円（前年同期比4.7%増）、セグメント利益は17百万円（前年同期比37.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ36百万円減少し、73億1百万円となりました。これは主に有形固定資産（純額）が58百万円、1年内回収予定の敷金及び保証金が31百万円、その他資産が62百万円増加する一方、現金及び預金が1億47百万円、繰延税金資産が60百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は前連結会計年度末に比べ28百万円増加し、42億39百万円となりました。これは短期借入金の増加50百万円、その他流動負債の増加85百万円、役員退職慰労引当金が45百万円増加する一方、買掛金の減少1億6百万円、返済による長期借入金の減少45百万円などによるものであります。

純資産合計は前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、30億61百万円となりました。これは前期決算の剰余金の配当1億円及び四半期純利益45百万円の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、国内外の経済減速や一段の円高の懸念が強まり、予断を許さない状況が続くと思われまます。

当社グループは、レストラン事業と食品事業をあわせ持つ強みを生かしながら、今後もおお客様にご満足していただける付加価値の高い商品とサービスをご提供してまいります。

なお、連結業績予想につきましては、平成24年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ372千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	956,312	808,710
預け金	75,710	62,859
売掛金	1,266,434	1,283,377
製品	72,909	84,085
仕掛品	4,622	4,644
原材料及び貯蔵品	117,781	122,239
1年内回収予定の敷金及び保証金	55,444	86,960
繰延税金資産	81,519	21,087
その他	83,922	122,879
貸倒引当金	△6,994	△1,539
流動資産合計	2,707,663	2,595,306
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,621,622	1,620,923
土地	1,965,002	2,006,202
その他(純額)	167,144	185,128
有形固定資産合計	3,753,769	3,812,254
無形固定資産	14,194	13,580
投資その他の資産		
敷金及び保証金	470,858	471,846
その他	407,241	430,828
貸倒引当金	△16,119	△22,569
投資その他の資産合計	861,979	880,105
固定資産合計	4,629,944	4,705,940
資産合計	7,337,608	7,301,246
負債の部		
流動負債		
買掛金	666,016	559,972
短期借入金	1,400,000	1,450,000
1年内返済予定の長期借入金	218,490	161,836
未払金	426,911	447,722
未払法人税等	34,732	25,062
賞与引当金	50,553	28,087
その他	216,082	301,510
流動負債合計	3,012,786	2,974,191
固定負債		
長期借入金	491,380	502,726
退職給付引当金	66,947	69,364
役員退職慰労引当金	429,760	475,377
資産除去債務	48,071	48,302
その他	162,377	169,637
固定負債合計	1,198,537	1,265,408
負債合計	4,211,323	4,239,599

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1 四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,400	474,400
資本剰余金	516,922	516,922
利益剰余金	2,133,358	2,078,515
自己株式	△416	△4,452
株主資本合計	3,124,264	3,065,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△362	△5,413
為替換算調整勘定	△2,172	△1,665
その他の包括利益累計額合計	△2,534	△7,079
少数株主持分	4,554	3,341
純資産合計	3,126,284	3,061,647
負債純資産合計	7,337,608	7,301,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,894,017	2,444,653
売上原価	1,496,718	1,003,489
売上総利益	1,397,299	1,441,163
販売費及び一般管理費	1,109,205	1,306,070
営業利益	288,093	135,092
営業外収益		
受取利息	191	45
受取配当金	160	80
貸倒引当金戻入額	5,015	—
その他	1,071	1,346
営業外収益合計	6,438	1,472
営業外費用		
支払利息	5,447	3,879
その他	2,553	2,931
営業外費用合計	8,001	6,811
経常利益	286,531	129,754
特別利益		
負ののれん発生益	—	1,699
特別利益合計	—	1,699
特別損失		
固定資産除却損	—	292
特別損失合計	—	292
税金等調整前四半期純利益	286,531	131,161
法人税、住民税及び事業税	18,420	21,785
法人税等調整額	131,157	65,006
法人税等合計	149,577	86,792
少数株主損益調整前四半期純利益	136,954	44,368
少数株主損失 (△)	△692	△1,429
四半期純利益	137,646	45,797

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	136,954	44,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△407	△5,051
為替換算調整勘定	587	723
その他の包括利益合計	179	△4,328
四半期包括利益	137,133	40,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	137,649	41,252
少数株主に係る四半期包括利益	△516	△1,212

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	生産管理 事業	その他 (本社ビル 等の賃貸) 事業	計		
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	1,441,678	141,881	758,723	516,488	35,245	2,894,017	—	2,894,017
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	487	487	△487	—
計	1,441,678	141,881	758,723	516,488	35,732	2,894,505	△487	2,894,017
セグメント利益	530,821	5,165	259	6,286	13,014	555,548	△267,454	288,093

(注) 1 セグメント利益の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は267,454千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	食品事業	通信販売 事業	レストラン 事業	その他 (本社ビル等 の賃貸) 事業	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	1,561,844	124,694	721,222	36,891	2,444,653	—	2,444,653
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	487	487	△487	—
計	1,561,844	124,694	721,222	37,378	2,445,140	△487	2,444,653
セグメント利益 又は損失 (△)	566,378	△19,552	6,860	17,900	571,586	△436,493	135,092

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額に含めた各セグメントに配賦できない金額は436,493千円であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 前連結会計年度にて日清オイリオグループ株式会社との生産管理契約を解消しているため、同事業セグメントを廃止しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。